

# 平成30年6月期（平成29年12月9日～平成30年6月8日）決算短信

平成30年7月13日  
上場取引所 東証

ファンド名 MAXIS Jリート上場投信  
 コード番号 1597  
 連動対象指標 東証REIT指数  
 主要投資資産 投資証券  
 売買単位 10口  
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>  
 代表者名 取締役社長 松田 通  
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成30年9月7日  
 分配金支払開始予定日 平成30年7月17日

## I ファンドの運用状況

### 1. 平成30年6月期の運用状況（平成29年12月9日～平成30年6月8日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成30年6月期	113,087	(98.6)	1,576	(1.4)	114,663	(100.0)
平成29年12月期	86,714	(98.6)	1,240	(1.4)	87,955	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前特定期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当特定期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成30年6月期	52,384	15,904	3,107	65,181
平成29年12月期	42,892	17,769	8,277	52,384

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当特定期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
平成30年6月期	139,132	24,468	114,663	175,915
平成29年12月期	112,129	24,174	87,955	167,902

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
平成30年6月期	320
平成29年12月期	288

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

## (1)【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 [平成29年12月8日現在]	当期 [平成30年6月8日現在]
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	24,232,597,139	24,589,649,819
投資証券	86,714,800,100	113,087,515,040
派生商品評価勘定	-	5,541,136
未収入金	574,862,900	719,828,733
未収配当金	575,157,550	673,395,458
その他未収収益	12,982,721	29,336,879
差入委託証拠金	19,380,000	27,110,500
流動資産合計	112,129,780,410	139,132,377,565
資産合計	112,129,780,410	139,132,377,565
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	41,080	-
前受金	2,620,000	11,056,000
未払収益分配金	576,230,600	690,925,087
未払受託者報酬	10,651,229	13,270,981
未払委託者報酬	49,166,515	62,574,427
未払利息	34,775	59,459
受入担保金	23,527,701,750	23,680,186,950
その他未払費用	8,300,862	10,329,520
流動負債合計	24,174,746,811	24,468,402,424
負債合計	24,174,746,811	24,468,402,424
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	78,210,207,800	97,316,146,716
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	9,744,825,799	17,347,828,425
(分配準備積立金)	4,705,958	2,964,814
元本等合計	87,955,033,599	114,663,975,141
純資産合計	87,955,033,599	114,663,975,141
負債純資産合計	112,129,780,410	139,132,377,565

## (2)【損益及び剰余金計算書】

(単位：円)

	前期		当期	
	自	平成29年6月9日	自	平成29年12月9日
	至	平成29年12月8日	至	平成30年6月8日
営業収益				
受取配当金		1,567,025,102		1,987,526,409
受取利息		144,114		44,762
有価証券売買等損益		△3,973,568,571		4,485,189,326
派生商品取引等損益		△31,124,260		97,968,812
その他収益		39,743,701		109,532,031
営業収益合計		△2,397,779,914		6,680,261,340
営業費用				
支払利息		7,692,271		7,661,015
受託者報酬		20,707,744		24,765,582
委託者報酬		94,987,484		116,056,360
その他費用		16,749,419		19,762,893
営業費用合計		140,136,918		168,245,850
営業利益又は営業損失(△)		△2,537,916,832		6,512,015,490
経常利益又は経常損失(△)		△2,537,916,832		6,512,015,490
当期純利益又は当期純損失(△)		△2,537,916,832		6,512,015,490
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)		-		-
期首剰余金又は期首欠損金(△)		11,638,944,963		9,744,825,799
剰余金増加額又は欠損金減少額		3,690,870,992		3,803,191,708
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		3,690,870,992		3,803,191,708
剰余金減少額又は欠損金増加額		1,581,500,630		781,606,076
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		1,581,500,630		781,606,076
分配金		1,465,572,694		1,930,598,496
期末剰余金又は期末欠損金(△)		9,744,825,799		17,347,828,425

## (3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	前期 [平成29年12月8日現在]	当期 [平成30年6月8日現在]
1. 期首元本額	64,039,234,070円	78,210,207,800円
期中追加設定元本額	26,530,012,800円	23,744,821,300円
期中一部交換元本額	12,359,039,070円	4,638,882,384円
2. 貸付有価証券 貸借取引契約により、以下の通り有価証券の貸付を行っております。 投資証券	22,275,116,000円	22,522,731,000円
3. 受益権の総数	52,384,600口	65,181,612口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自平成29年6月9日 至平成29年12月8日			当期 自平成29年12月9日 至平成30年6月8日		
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。			1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。		
2. 分配金の計算過程 第15期 平成29年6月9日 平成29年9月8日			2. 分配金の計算過程 第17期 平成29年12月9日 平成30年3月8日		
項目			項目		
当期配当等収益額	A	954,600,164円	当期配当等収益額	A	1,311,016,440円
分配準備積立金額	B	3,502,653円	分配準備積立金額	B	4,705,958円
配当等収益合計額	C=A+B	958,102,817円	配当等収益合計額	C=A+B	1,315,722,398円
経費	D	64,035,484円	経費	D	74,105,083円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	894,067,333円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	1,241,617,315円
収益分配金金額	F	889,342,094円	収益分配金金額	F	1,239,673,409円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	4,725,239円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	1,943,906円
当ファンドの期末残存口数	H	49,963,039口	当ファンドの期末残存口数	H	57,928,664口
100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,780円	100口当たり分配金額	I=F/H*100	2,140円
第16期 平成29年9月9日 平成29年12月8日			第18期 平成30年3月9日 平成30年6月8日		
項目			項目		
当期配当等収益額	A	644,620,482円	当期配当等収益額	A	778,425,747円
分配準備積立金額	B	4,725,239円	分配準備積立金額	B	1,943,906円
配当等収益合計額	C=A+B	649,345,721円	配当等収益合計額	C=A+B	780,369,653円
経費	D	68,409,163円	経費	D	86,479,752円
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	580,936,558円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	693,889,901円
収益分配金金額	F	576,230,600円	収益分配金金額	F	690,925,087円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	4,705,958円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	2,964,814円
当ファンドの期末残存口数	H	52,384,600口	当ファンドの期末残存口数	H	65,181,612口

100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,100円
-------------	-----------	--------

100口当たり分配金額	I=F/H*100	1,060円
-------------	-----------	--------

## (金融商品に関する注記)

## 1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自平成29年6月9日 至平成29年12月8日	当期 自平成29年12月9日 至平成30年6月8日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、運用の効率化を図るために、不動産投信指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。 また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同左

## 2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成29年12月8日現在]	当期 [平成30年6月8日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。 (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。 (3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(1) 有価証券 同左 (2) デリバティブ取引 同左 (3) 上記以外の金融商品 同左

3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左
----------------------------	---	----

## (有価証券に関する注記)

## 売買目的有価証券

種類	前期 [平成29年12月8日現在]	当期 [平成30年6月8日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資証券	△348,003,482	3,825,776,151
合計	△348,003,482	3,825,776,151

## (デリバティブ取引に関する注記)

## 取引の時価等に関する事項

## 投資証券関連

## 前期 [平成29年12月8日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	不動産投信指数先物取引				
	買建	1,242,640,000	—	1,242,600,000	△40,000
合計		1,242,640,000	—	1,242,600,000	△40,000

## 当期 [平成30年6月8日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	不動産投信指数先物取引				
	買建	1,570,083,500	—	1,575,625,500	5,542,000
合計		1,570,083,500	—	1,575,625,500	5,542,000

## (注) 時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

## (関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

## (1口当たり情報)

	前期 [平成29年12月8日現在]	当期 [平成30年6月8日現在]
1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,679.02円 (167,902円)	1,759.15円 (175,915円)